

議会

だより

いな

が

わ

い

第158号

平成28年(2016年)2月1日

発行：兵庫県猪名川町議会



広根沿道地区地区計画を決定 2

町内すべての163橋を安全確認 4

各委員会報告 7

一般質問

7人が町の考えを聞く 10

三矢の儀式 (民田地区)

広根沿道地区地区計画を決定

第380回
12月定例会

第380回12月定例会は12月8日から18日までの11日間開会し、平成27年度の一般会計補正予算1件・人事案件1件・条例制定2件・条例改正7件・指定管理者の指定4件・変更契約1件を審議し、いずれも原案どおり同意・可決した。このほか、請願1件を不採択とした。また、26年度一般会計決算の認定並びに5特別会計の決算を認定した。

人事案件

公平委員会委員

任期満了に伴い、中林良治氏の選任に同意。

条例制定

条例の制定2件

○行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報に関する条例の制定

条例の一部改正7件

- 非常勤の職員の公務災害補償に関する条例の改正
- 税条例の改正
- 印鑑条例の改正
- 敬老祝金条例の改正
- 地区計画区域内における建築物の制限に関する条例の改正
- 消防団条例の改正
- 消防団員等公務災害補償条例の改正

補正予算

一般会計補正予算

歳入歳出それぞれ1億3千238万8千円を追加し、総額を100億9千754万1千円とする。

歳入の主なもの、心身障害者（児）支援事業費が受給者数・対象者数の増加などにより、国庫支出金5千700万3千円、県支出金3千800万5千円を増額。

歳出の主なもの、財務会計システムのマイナ番号制度に対応するシステム改修の増額54万円、18歳選挙権への移行に伴う選挙人名簿システム改修の増額44万5千円。

指定管理者の指定

○スポーツ施設の指定管理者の指定

管理者となる団体Ⅱ尼崎市スポーツ振興事業団・イオンデパート共同

変更契約

○大野アルプスランドの指定管理者となる団体Ⅱ柏原生産森林組合

管理者となる団体Ⅱ同右
○農産物販売センター、加工・地域食料供給室及び地域農業情報センターの指定管理者の指定



建築物などに関する具体的なルールが定められた広根沿道地区

討論

賛成 議案第70号行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の制定について

反対 システム整備の初期費及び管理・運用費に多額の費用は国民にはメリットはないので反対。

賛成 議案第73号税条例の一部改正について

反対 マイナンバー制度が法制化されていない段階であり特に36・37条で法人（中小零細企業）に費用負担が多くなるので反対。

受理した請願

「所得税法第56条の廃止を求める意見書」についての請願

○請願者 兵商連婦人部協議会（付託委員会）総務文教常任委員会

趣旨 中小企業・小規模企業の家族従事者の働き分を認めない所得税法第56条を廃止するよう国会などに意見書の提出を求める。

討論 所得税法はもとより国の税制制度全体の中で国会において議論・審議されるべきであり反対。

賛成 家族従事者の働き分を税法上認めないことは人格の否定であり課税の公平・中立性からも賛成。

結果 不採択（賛成2・反対13）

議案の審議結果 ※全員が賛成の議案は、表示していません。

議案名	議員名												
	清	流	会	日本共産党議員団	公明党	クリエィヴ猪	イヴ川	ネット	いながわ未	会派	に	議員	
議案第70号	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第73号	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○
請願第4号	●	●	●	○	○	●	●	●	●	●	●	●	●

○…賛成 ●…反対 ※久保宗一議長は採決に加わらないため「-」で表示

町内すべての163橋を安全確認

平成26年度各会計(水道事業会計、下水道事業会計を除く。)決算は、各常任委員会で延べ4日間にわたり審査・認定した。

総務文教常任委員会

行財政

◎ コンビニでの町税納付の取扱件数は、
 A コンビニの取扱件数は約1万5千件で、増加傾向にある。
 ◎ 本町から他団体に対してふるさと応援寄附金があると、寄附者の次年度の住民税が控除されるが、その件数を把握しているか。

A これまで他団体へ寄附された人数は平成21年度以降463人で、寄附金額としては、2千16万3千円となっている。平成26年度に寄附された人数は、46人で、寄附金額は、203万円となっている。

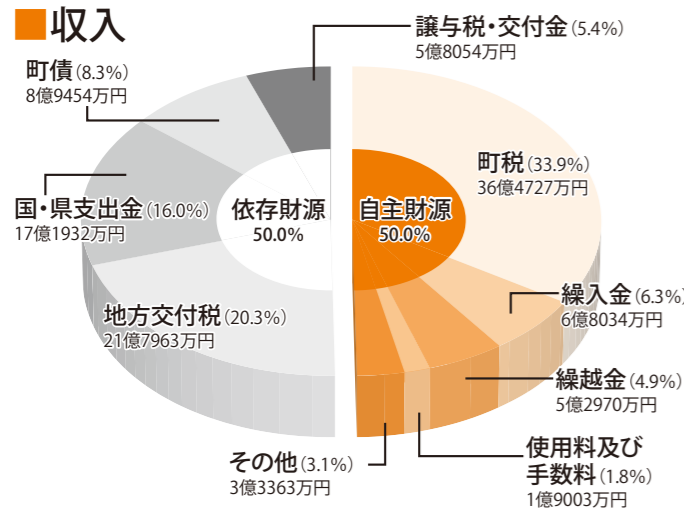
A 全体では、延べ人数が増加している。リピーターについては、新規訓練が月2回で1年間、24回を基本プログラムとして実施しているが、プログラムを終えても訓練士が引き続き訓練を実施したほうが効果が得られると判断した人は、1回の延長3カ月、6回で順次延長しており、新規よりも継続が多い状況である。

平成26年度 各会計別決算状況

会計区分	収入	支出	収支差引残額	
一般会計	107億5,500万円	100億5,509万円	6億9,990万円	
特別会計	国民健康保険	33億7,226万円	31億1,799万円	2億5,427万円
	介護保険	19億8,077万円	19億209万円	7,867万円
	後期高齢	6億673万円	5億9,479万円	1,194万円
	農業共済	2,718万円	1,553万円	1,166万円
	奨学金	649万円	470万円	179万円
	合計	167億4,843万円	156億9,020万円	10億5,823万円

※端数処理により各項目の合計と合計欄、また「収入-支出」と収支差引残額の数値が一致しない場合があります。

一般会計(収入・支出)の内訳



主な質疑

一般会計

総務

◎ 超低床ノンステップバス購入事業補助金について、阪急バスの車両の状況はどうか。

A この補助金は、阪急バスの猪名川営業所管内において保有するバス車両が対象となっており、現在の保有台数は、ノンステップバスが34台で、割合が約48%、ワンステップバスが16台で、割合が約22%という状況である。

農政

◎ 中山間地域等直接支払事業内容は、

A 農地の急傾斜地において、地域の共同的な取り組みとして、農道の草刈りや補修、水路の泥あげなどの活動を行っている。

子育て

◎ 子ども・子育て支援計画策定を策定した後、具体化したことがあるか。

A 具体の事業としては、留守家庭児童育成室事業があり、平成31年度までに小学6年生まで学年を拡大する事業計画であるが、前倒しで28年度からは5年生、引き続き早い段階で6年生への拡大を考えている。

建設

◎ 歩道橋の標板が落下して危ないので、点検作業が進められていると報道されていたが、本町が管理している歩道橋もあるのか。あれば、平成26年度に維持・点検をしたのか。

A 歩道橋だけでなく道路橋として平成26年度の実施は、橋梁の高欄などの附属物の点検で、町が管理している163橋す

くらし

◎ LED化を進める中で、初期投資の費用やランニングコストの観点から、その効果はどうか。

A 初期投資の費用は、おおむね10年で回収できるものと考えている。
 ◎ 屋内温水プール管理運営費として、B&G海洋センターの土地借上料が180万円の決算額との説明であるが、この土地を購入する場合と、毎年度180万円の借上料を支出する場合との比較検討はどうか。

教育

◎ 学習サポーター派遣事業について、基礎学力の定着など、その効果はあがっているか。

A 小学6年生、中学3年生が受験している全国学力・学習状況調査にその結果が出ており、また、町独自の小学5年生、中学2年生の学習到達度調査でも、結果が出ている。

消防

◎ 消防救助艇とは何か。また、今まではなかったのか、台数を増やすものか。

A 消防救助艇は、水災や台風などにより河川が増水、また、ため池などに人が転落した場合に消

まちづくり

◎ 産業拠点地区基本構想策定委託料3千300万円を補正予算で計上し

たが、企業誘致ができる土地か判断できたのか。
 A 現在は参加表明のあった事業者の計画図書を審査している状況である。今後、事業者からの計画図書を選定委員会に諮問して、専門的見地から計画提案について審議され、答申を得たいと考えている。

医療

防救助艇を自動させて救出活動を行うゴム製のボートである。今までは消防本部に1艇あったが、北出張所に配備するもので、サイズは少し小さいが同等のものである。

福祉

◎ 平成26年度、新たに75歳以上の高齢者を対象に、人間ドック受診の助成を行ったが、どれぐらいの受診があったか。
 A 5人が人間ドックを受診され、半額を助成した。

◎ 障害者(児)療育支援事業の参加者は増えているのか。リピーターが多いのか、新規者が多いのか。また、年齢層や障がい種別はどうか。

主な質疑

特別会計

総務文教常任委員会

農業共済

Q 水稲病虫害防除事業助成金43万1千298円について、申請があった農業者の組織団体に対して1アールあたり60円を支出しているが、どのような病虫害に対するものか、その薬害はどうか。

A 大半が、ウンカやカメムシであるが、道の駅に出荷する野菜もあり、薬害があつてはならないので、使用する農薬について残留量の注意喚起を行っている。

Q (奨学金特別会計については質疑なし。いずれも全会一致で認定)

生活建設常任委員会

国民健康保険

Q 特定健診の受診率を

60%と高い目標に設定しているが、平成25年度から毎年度に3ポイントずつ上がっていかないと60%の目標を達成できないが、どのように考えているのか。

A 60%の目標は、国の努力目標で、他市町も受診率の目標が60%と同様である。県下で一番高受診率の町が48.6%で、本町でも平成26年度の概算で41.7%、その後の調査で43%ぐらいまで伸びると考えている。

介護保険

Q 滞納があるとペナルティーがあると思うがペナルティーを受けているのは何人か。また、本来受けられるサービスが受けられなくなると思うが、何か対応はあるのか。

A 介護保険の場合、本人の負担が1割負担・2

割負担であるが、3割の自己負担に変更となる。平成26年度は1人の対象者がいたが、現在は制限期間が終わり1割負担に戻っている。本人が亡くなったり、行方不明など、やむを得ない理由のものは最終的に不納欠損に至るが、分納誓約があった人については2年で時効、給付制限という事務の流れではない。

(後期高齢者特別会計については質疑なし。いずれも全会一致で認定)

お知らせ

町議会では、身近な問題などを議論しています。まちづくりを一緒に考えてみませんか。

傍聴の手続きは簡単で、当日、議会事務局で傍聴受付簿に住所・氏名を記入していただくだけで傍聴できます。

(議場20人、委員会室10人まで)

3月定例会の日程(予定)

〈本会議の日程〉

- 第1日 2月24日(水)議案審議など
- 第2日 3月2日(水)議案審議、代表質問
- 第3日 3月4日(金)一般質問
- 第4日 3月24日(木)議案審議など

〈常任委員会の日程〉

総務文教常任委員会

- 2月25日(木)
- 3月7日(月)
- 3月8日(火)
- 3月9日(水)

生活建設常任委員会

- 2月26日(金)
- 3月11日(金)
- 3月14日(月)
- 3月15日(火)

みなさんも
議会・委員会を
傍聴しませんか



※いずれも午前10時から
※議事の都合により変更する場合があります。

総務文教

道の駅いながわの指定管理者決定

12月9日、委員会を開会。付託9議案を審査。主な質疑は次のとおり。

一般会計補正予算

◎ 大野山のアジサイを鳥獣被害から守るための電気ネットはどのように設置するのか。また、夜間天文台利用者の安全対策は。

▲ 景観に配慮しながらスポット的に設置する。また、天文台へのルートは全く別なので、天文台利用者への影響はない。

行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報提供に関する条例の制定

◎ 庁内における情報連携についての考え方や、他団体での状況は。

▲ 番号法には、行政機関などにおいて個人番号の利用や特定個人情報提供ができる事務範囲が規定されており、各行政機関においてそれぞれ必要となる事務の利用範囲

について条例で定めることが規定されている。また、他団体においても同様の取り組み状況であり、相互に情報収集などをし、必要に応じて条例改正が行われる。

農業委員会委員等の定数に関する条例の制定

◎ 農業委員の選出方法が変更された理由は。

▲ 現行の制度は選挙制と選任制が併用されているが、実態に応じて議会の同意を要件とする町長の任命制に変更するものである。

農産物販売センター、加工・地域食料供給室及び地域農業情報センターの指定管理者の指定

◎ 指定管理者の指定は条例の規定では公募できるとあるが、公募しなかった理由は。

▲ 原則、公募によるものと考えているが、条例の特例規定により、本町の農業振興に相当程度期待できるものとして、また、選定委員会の答申を

受け、(株)いながわフレックシユパークを指定した。

(議案第70号・行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の制定、議案第73号・税条例の一部改正、以上2議案は共に賛成6・反対1で可決。その他7議案については全会一致で可決)

請願第4号「所得税法第56条の廃止を求める意見書」についての請願は、(賛成1・反対6で不採択)

11月16日に委員会を開会。継続調査事項である「学校ICTの活用について」白金小学校・猪名川中学校で現地調査。



指定管理者が決定した道の駅いながわ

生活建設

個人番号通知カードを町内へ配布

11月24日に委員会を開会。継続調査事項（都市計画の推進・良好な住環境づくりの促進）を審査。都市計画マスタープランの一部改正・広根沿道地区地区計画の報告を受けて審査を行った。

12月10日に委員会を開会。付託6議案を審査。主な質疑は次のとおり。

一般会計補正予算

個人番号通知カードの町内の配布状況は。

A 11月29日に全世帯の1万2千183世帯に発送し、転送不可や不在などにより、765通の返戻があった。返戻については、1月中旬頃に本人への通知や居所確認を行う予定である。

Q 管外保育委託料について、町外施設への通園が多いのか。

A 今回の補正予算では、11園分となっており、通園人数は「美山こども園」が1番多く78人、2番目が「清和台めぐみ幼稚園」54人、3番目が「み

どり丘幼稚園」52人などと把握している。

Q 心身障害者福祉費の扶助費が約4千8百万円の大増額となっているが、当初予算時に把握できなかったのか、今後補正で対応するの

A 利用者数はほとんど増えていないが、支援区分が重度になるほど報酬金額が増えるので、加齢に伴い重度の人が増えたことが要因と考えられる。当初予算要求時には実績から1年間の見込みを積算するが、施設の新設や利用者の増加については補正予算で対応している。

印鑑条例の一部改正

Q コンビニ交付について利用方法の周知は。

A マイナンバー制度は、12月号町広報紙に掲載し、具体的な利用方法は、チラシを12月10日から全戸配布して啓発している。

Q マイナンバーに関する問い合わせの対応は。

ご安心ください これで取れます



平成28年4月から個人番号カードを利用して、住民票の写しや印鑑登録証明書などが、全国のコンビニエンスストアで安く取得できるようになります（広報いながわ12月号参照）

サービスが利用できる店舗 ●セブン-イレブン ●ローソン ●サークルK ●サンクス ●ファミリーマート	取得できる証明書 ●住民票の写し ●印鑑登録証明書 ●課税証明書 ●戸籍全部(個人)事項証明書 ●戸籍の附票の写し	ご利用可能時間 6:30~23:00 (12月29日~1月3日を除く)
---	---	--

ご利用にあたっては、個人番号カードが必要となります。コンビニ交付 安心のポイント ●店舗内のマルチコピー機をご自分で操作するので安心です。証明書取得後のデータは一切残りません。

詳しくは **コンビニ交付** 検索 **Q** または、右記のQRコードよりサイトにアクセスしてください。 <https://www.lg-waps.jp>

コンビニ交付及び個人番号カードに関するお問い合わせ先
 猪名川町住民保険課 個人番号カード交付担当まで
 ☎ 072-766-8700 ✉ jumjin@town.inagawa.lg.jp
 コンビニ交付は、地方公共団体情報システム機構が運営しているサービスです。



コンビニ交付のチラシ

A 個人番号通知カードの紛失など1日約20件の問い合わせがあるが、事務取扱要綱に基づき対応し、トラブルはない。

人を対象とした、人間ドック助成・健康長寿体操の取り組みなど支援したい。

消防団員等公務災害補償条例の一部改正

Q 消防団員がケガをし、入院した場合、条例改正でどのように制度が変わるのか。

A 共済年金が厚生年金に引き継がれ、ケガの程度にもよるが、補償額が少し減額される。(いずれも全会一致で可決)

敬老祝金条例の一部改正

Q 高齢者の楽しみがなくなるのでは。健康な人を表彰するなど費用をかけるない取り組みの考えは。

A 元気でいられることが一番重要であると考えており、平成26年度から実施している75歳以上の

平成28年度末開通に向け工事順調に推移

新名神高速道路対策特別委員会

12月2日、委員会を開会。新名神高速道路について説明を受けた。主な内容は次のとおり。

用地幅 6車線分
 施工形態 暫定4車線
 開通予定 平成28年度末
 高槻JCT⇨神戸JCT

新名神高速道路の概要

法定名称
 近畿自動車道名古屋神戸線
 総延長 174km

また、新名神高速道路の町内工事進捗状況は次のとおり。

①猪名川中工事

施工延長 2.26km
 進捗率 64.9%

②広根第一高架橋工事

施工延長 336m
 進捗率 91.2%

③六石山トンネル工事

施工延長 1.33km
 進捗率 99.0%

④猪名川西工事

施工延長 1.18km
 進捗率 97.8%

⑤猪名川西第一高架橋他4橋工事

施工延長 1.23km
 進捗率 72.8%

⑥広根第二高架橋他4橋工事

施工延長 689m
 進捗率 25.5%

⑦切畑トンネル工事

施工延長 4.38km
 進捗率 58.9%
 (進捗率は平成27年10月末現在)

その後、現場を視察した。視察の行程は次のと

おり。

①(仮称)川西インターチェンジ

②猪名川西工事

③切畑トンネル付近

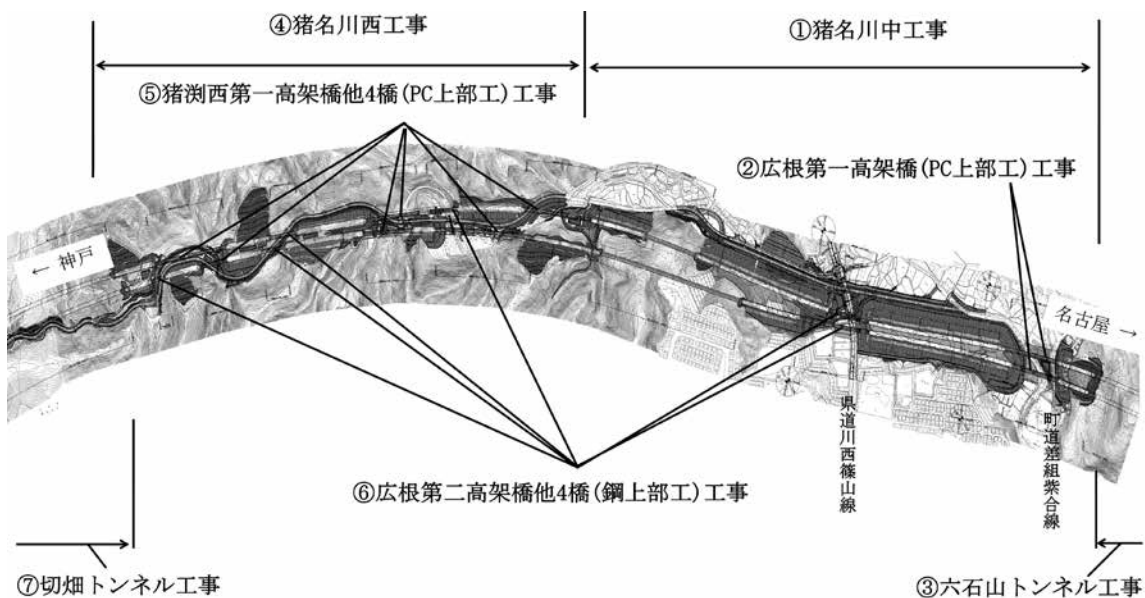
現地では西日本高速道路(株)から説明を受けた。

(仮称)川西インターチェンジの現場では、工事全体が見渡せる場所にて具体的に説明を受ける

と共に、進捗状況を聞いた。その後移動し、六石山トンネルを通過し、猪名川の猪名川西工事現場で、高架橋の設置状況などについて説明を受けた。切畑トンネル工事付近で折り返し、現地視察は終了した。

なお各委員からは、工事の安全には万全を期し、予定通り平成28年度末に開通できるよう要望があった。

新名神高速道路の町内工事区間平面図 町内総延長：4.1km





福井 澄榮 議員

Q デンマーク式高齢者施策を推進しては
A 訪問及び通所リハビリを活用

世界保健機構（WHO）の報告によると日本には「寝たきり高齢者」が2010年で約170万人。2025年には230万人に達すると予想されている。スウェーデン、デンマークにはほとんどいない。脳卒中や骨折で

も平均32日の入院で、治療後リハビリセンターに送られるが、日本では約48%が6か月入院している。入院が短いほど筋力の衰え、認知症が発症しにくい。寝たきり予防としてヘルパーを増やし、在宅介護を推進することが必要ではないか。

生活部長 介護予防の重要性について啓発し実施につなげていく。介護認定を受けている高齢者へは、訪問及び通所リハビリの活用についてケアマネジャーを通じて利用促進していく。

敬老会のアトラクションに出演している芸能人に支払っている出演料を、町内の人々出演していただき支払うほうが励みになるのでは。

生活部長 高齢者の意向を把握・調整し、より楽しまれる敬老会へと反映していく。



通所リハビリ(町内の事業所)

Q 介護保険新制度で入浴サービス継続は

A 介護予防、通所・訪問介護継続は可能



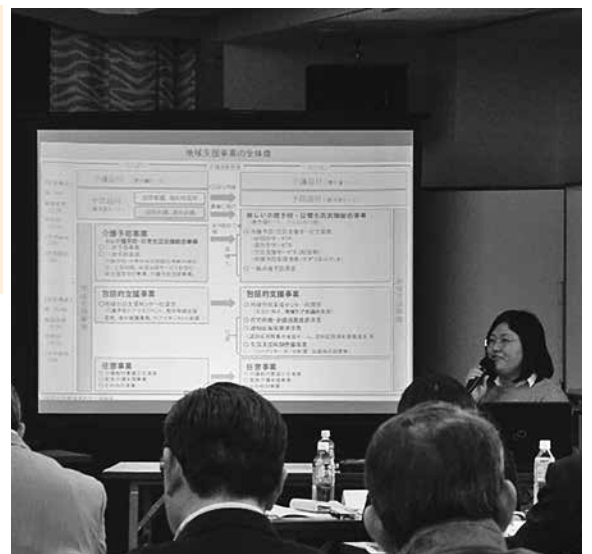
池上 哲男 議員

介護保険から通所・訪問介護など、要支援のサービスが外される。「入浴サービスは継続されるか。栄養や服薬・体調管理も含めたサービスがボランティアでできるか」などの不安への対処は。

生活部長 現在の「介護予防、通所・訪問介護」の継続は可能。

介護報酬が、訪問介護で4%、通所介護で5%、予防デイサービスでは2割引き下げられた。サービス利用料の見込みは。また、事業所撤退が相次ぐ中、本町は大丈夫か。

生活部長 現行の訪問・



自治会長連絡協議会での講演「高齢者を取り巻く現状とこれから」

通所介護のサービスは、現在の報酬体系をベースに検討。新たに追加する地域主体のサービス利用料は、ボランティアなどの意向・近隣の動向も踏まえ検討する。事業所の撤退は確認していない。

専門職以外での簡易なチェックリストで、高齢者の状況をどこまでチェックするのか懸念される。どのような作業を考えているか。また、サービスが機能向上に役立っているかのチェックは。

生活部長 現時点では、決定していない。



下神 實千代 議員

Q 子どもたちの式典時の国歌斉唱は

A 年間を通じて計画的かつ適正に指導

本町において、小・中学生の式典時の国歌斉唱の現状認識と見解を問う。
【教育長】 学校における国旗・国歌の指導は極めて重要なことであると考えている。各学校の授業において、年間を通じて計画的、かつ適正に指導してきた。今後も引き続き、いずれの学校においてもしっかりと歌えるよう指導していく。



町内小学校の入学式

子どもたちが国歌を歌える状況を整備すべきでは。

【教育長】 2年前から町教育委員会独自に卒業式に向け、毎年2月に国歌斉唱の指導状況・指導計画及び国旗の掲揚計画に関する実態調査を実施し、各校の把握に努めている。あわせて指導主事を各校へ派遣し子どもたちの国歌斉唱などの練習を参観。学校長から指導状況の聴き取りをもとに適切な指導・支援を行っている。本町の子どもたちが国歌に親しみを持って斉唱し、義務教育を果立っていけるようこうした指導を継続していきたい。

その他の質問
●パークチップについて



たつの市で開設されている「きりかぶカフェ」



阪本 ひろ子 議員

Q 認知症高齢者への支援の取り組みは

A 認知症カフェやサロン開設に向け努力

認知症高齢者への生活支援に関する取り組みは。

【生活部長】 平成27年11月末現在で、認知症サポーター養成講座を61回開催。1866人のサポーターが誕生。更なる認知症サポーターの養成と共に、オレンジリングを身につけ、認知症の人を地域で見守る雰囲気を作り

ながら、認知症サポーターがより多く活動できるように、活躍の場や内容を検討していきたい。
地域のニーズに応じた居場所づくりの考えは。

【生活部長】 介護する家族同士が集える場づくりの必要性を感じている。認知症カフェの利用は、専門的な支援につながるなど有効な取り組みと考える。今後は、地域での認知症カフェの立ち上げや、サロンの開設、健康長寿体操の運営に係る担い手を育成し、地域全体が介護予防の受け皿となるように努めていく。

グループホームの増員とその整備は。

【生活部長】 増員の改築には多大な経費が予想されるため、第6期介護保険事業計画期間内で民間事業者などの参画を促す方向。

Q ケアシステムについての周知方法は

A つながりノートを導入し理解を求める



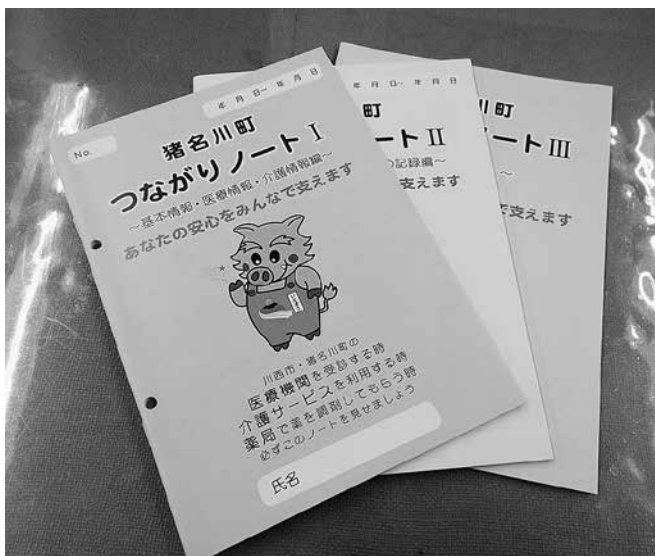
加藤 郁子 議員

地域包括ケアシステムにおいて、在宅生活をする本人と家族への理解と周知についての考えは。

生活部長 医療・介護関係者の情報共有のツールとして「つながりノート」を導入している。今後「つながりノート」で情報を共有し本人や家族に理解を求める。

健康長 寿体操を地域だけの力で半永久的に毎週開催することができるとか。

生活部長 総合事業移行後を見据えて、最善の方



本人・家族と介護事業者・医療機関の連携のためのツール「つながりノート」

法を検討している。専門知識を持った職員の人材育成、長期スパンでの任用が必要と思うが。

企画総務部長 様々な高齢者介護施策が求められているため、専門職の配置や在任期間の延長など慎重に検討していきたい。

青少年などのひきこもり

相談を精神保健福祉士が配置されている町の相談支援センターで行うことはできないか。

生活部長 ゆうあいセンター内の障害者相談センターは、ひきこもりの相談専門機関ではないが、ひきこもり症状の人の身近な相談・支援の受付窓口として対応していく。

Q 帰宅時に川西から特急バスの運行を

A 赤字路線であり特急バス運行は難しい



丸山 純 議員

つつじが丘、白金、若葉に住んでいる本町の住民が川西能勢口バスターミナル5番から本町へ帰宅するため待っていてもバスに乗れない場合がある。一方、「ふれあいバス」が運行し主に高齢者の生活の足として重宝されているが、バスの購入費など町費が使われている。座ってバスで本町に帰宅するための解決方法として、つつじが丘までノンストップの特急バスを運行することが必要。補助金を出すのも一つの解決策だが、本町の考えは。



川西能勢口バスターミナルで次の日生中央行のバスを待つ乗客

企画総務部長 この路線は近年、赤字路線で、運行についてはバス会社は苦慮している。公共交通の維持に対して補助金を出し続けることは、他の行政サービスの低下を招くことも考えられることから、慎重に検討すべき。阪急バスと協議していないので、現時点では補助金額の算定はできない。以上から特急バスの運行は難しい。

＜その他の質問＞
● 本町の和式トイレを最新トイレにすべき

Q 施策プロセスの見える化に指標を！

A 現時点では、考えていない



岡本 信司 議員

公衆無線LANの設置台数は、平成31年度までに40か所整備が目標。現時点での設置台数は、公衆無線LANは、災害時の安否確認、観光案内や地域の情報発信に役立つため、どの通信会社のスマホでも利用できる必要があるが現状は。

〔企画総務部長〕 現時点の設置台数は、平成25年度と変わらず22か所。携帯電話会社が提供する箇所を増やすよう要請し、携

帯電話会社の制限を受けない町主導の公衆無線LANの整備も検討する。観光誘致・定住促進用のパンフレットを作成し、町外へ置くなど、町外からの来訪者を誘引する仕掛けが必要では。

〔企画総務部長〕 地域創生の考えからも必要。ホームページで欲しい情報を見やすくし、様々な住民サービスを積極的にPRする取組みを検討している。



第五次 猪名川町 総合計画 後期基本計画

平成27年3月

チャレンジ指標が記載された計画

議員研究会に参加

11月18日（水）本町イナホールにおいて、平成27年度兵庫県町議会議長会主催の「議員研究会」が開催され、県下12町の町議会議員が参加。

前池田市長（当時）の倉田薫氏から「新しい地方の時代」地方議会議員に期待する」と題して講演があった。



倉田薫氏の講演

三重県南伊勢町議会が本町を視察訪問

11月25日（水）三重県度会郡南伊勢町議会（議会広報特別委員会）が議会広報の研究視察のため来町され、本町の議会広報特別委員会が出迎えた。その後、広報紙「議会だよりいながわ」の編集などについて、議会広報特別委員長が説明をし、その後意見交換を行った。今後の広報編集の参考にしたい。



南伊勢町議会

新春を迎え

ごあいさつを

申し上げます

猪名川町議会

議長

久保宗一

副議長

石井洋二

議員

南坊初雄 下辰雄 福井澄榮 池上哲男 中島孝雄 西谷八郎 宮東豊一 丸山純一 加藤郁子 山田京子 肥田勝幸 阪本ひろ子 岡本信司

(議席番号降順)

いながわ議会だより 12月定例会
第158号 平成28年2月1日

こどもたちの声

きょう、ぼくが見たものは、きよだいなさかなを見ました。

松尾台小学校一年

ながとも 長友 こうき 煌己



トマトのおうちもみんなで力をあわせてついにできました。あのトマトは、みんなのきもちでできました。

「にこにこ丁寧」

中谷中学校三年

かりまた 狩俣 めぐみ



いつも諦めない強い心を持ちたい。どんな困難が待ち受けるかわからないけれど、そんな時は、大きな一歩を踏み出すチャンスだと思って前を向こう。周りの人に優しく接し、笑顔と感謝を忘れず、一つ一つ丁寧に生きていきたい。自分の可能性や輝く未来があると信じて――

編集後記

昨年は10月に「多田銀銅山遺跡」が国史跡に指定され、12月には差組・肝川地内の町有地における産業拠点地区活用優先交渉事業者が決定しました。また広根沿道地区地区計画も決定し、新名神高速道路を生かしたまちづくりが本格的に始動するなど、新たなまちづくりの動きがあります。今後も事業の動きを注視しながら、迅速にわかりやすく情報を提供できるように取り組んでまいります。

本年もご愛読よろしくお願いたします。

議会広報特別委員会
副委員長 加藤郁子



議会だよりは再生紙を使用し、環境にやさしい植物油インキを使用しています。

この広報紙は11,800部作成し、一部あたりの単価は39.0円です。



発行：兵庫県猪名川町議会
編集：議会広報特別委員会

〒666-0292 兵庫県川辺郡猪名川町上野宇北畑11の1
TEL:072-766-8710 FAX:072-766-8882
http://www.town.inagawa.lg.jp